

別紙1

循環器等健康診断等業務の概要

1. 検診項目

①循環器Aコース(35歳未満の職員)

検査項目	検査内容	
診察・身体測定	問診、聴打診、血圧測定、身長、体重、BMI、視力、聴力、腹囲	
尿検査	糖、蛋白、尿潜血	
血液学的検査	赤血球数、血色素、ヘマトクリット、血小板数、白血球数	
生化学的検査	肝機能検査	AST(GOT)、ALT(GPT)、 γ -GTP、ChE
	糖尿病検査	空腹時血糖
	血中脂質検査	総コレステロール、中性脂肪、HDL-コレステロール、LDL-コレステロール
	痛風検査	尿酸
	腎機能検査	クレアチニン、eGFR
データ処理	個人票・集計表・要管理者リスト	

②循環器Bコース(35歳以上)

検査項目	検査内容	
診察・身体測定	問診、聴打診、血圧測定、身長、体重、BMI、視力、腹囲	
聴力検査	オーディオメーター使用(1000Hz30dB・4000Hz40dB)	
尿検査	糖、蛋白、尿潜血	
心電図検査	安静時心電図12誘導	
精密眼底検査	無散瞳カメラS	
血液学的検査	赤血球数、血色素、ヘマトクリット、血小板数、白血球数	
生化学的検査	肝機能検査	AST(GOT)、ALT(GPT)、 γ -GTP、ChE
	糖尿病検査	空腹時血糖、HbA1c
	血中脂質検査	総コレステロール、中性脂肪、HDL-コレステロール、LDL-コレステロール
	痛風検査	尿酸
	腎機能検査	クレアチニン、eGFR
データ処理	個人票・集計表・要管理者リスト	

③胸部X線検査

デジタルラジオグラフィー

④胃部X線検査間接撮影

間接撮影100^{mm}フィルム 8枚撮り

⑤喀痰細胞

喀痰細胞診(肺がん検査パパニコロ染色蓄痰法)

⑥便検査

ヒトヘモグロビン(二日法)

※③～⑥についてもデータ処理をする。

⑦情報機器作業従事者健診

・配置前

検査項目	検査内容
診察	業務暦の調査・既往歴の調査 自覚症状の有無の調査 a. 眼疲労を主とする視器に関する症状 b. 上肢、頸肩腕部の筋及び腰背部を主とする体軸筋のこり、痛み等の症状 c. その他の精神神経疲労に関する症状
眼科学的検査	a. 5m視力検査(裸眼・矯正) b. 近見視力の検査(30cm)(裸眼・矯正) c. 眼位検査 d. 近点距離の測定(矯正) 備考(情報機器作業をしている状態を矯正ととらえる。)
筋骨格系に関する検査	a. 上肢の運動機能・圧痛点等の検査

・配置後

検査項目	検査内容
診察	業務暦の調査・既往歴の調査 自覚症状の有無の調査 a. 眼疲労を主とする視器に関する症状 b. 上肢、頸肩腕部の筋及び腰背部を主とする体軸筋のこり、痛み等の症状 c. その他の精神神経疲労に関する症状

眼科学的検査	a. 5m視力検査(矯正) b. 近見視力の検査(30cm)(矯正) c. 医師が必要と認める検査(近点距離の測定)(矯正) 備考(情報機器作業をしている状態を矯正ととらえる。)
筋骨格系に関する検査	a. 上肢の運動機能・圧痛点等の検査
データ処理	個人票・集計表・管理者リスト

⑧雇入時健康診断

検査項目		検査内容
診察・身体測定		問診、聴打診、血圧測定、身長、体重、BMI、視力、腹囲
聴力検査		オージオメーター使用(1000Hz30dB・4000Hz40dB)
尿検査		糖、蛋白、尿潜血
胸部X線検査		デジタルラジオグラフィ
心電図検査		安静時心電図12誘導
精密眼底検査		無散瞳カメラS
血液学的検査		赤血球数、血色素、ヘマトクリット、血小板数、白血球数
生化学的検査 I	肝機能検査	AST(GOT)、ALT(GPT)、 γ -GTP、ChE
	糖尿病検査	空腹時血糖、HbA1c
	血中脂質検査	総コレステロール、中性脂肪、HDL-コレステロール、LDL-コレステロール
	痛風検査	尿酸
	腎機能検査	クレアチニン、eGFR
データ処理		個人票・集計表・要管理者リスト
診察(情報機器作業従事者健診)		業務暦の調査・既往歴の調査 自覚症状の有無の調査 a. 眼疲労を主とする視器に関する症状 b. 頸肩腕部の筋及び腰背部を主とする体軸筋のこり、痛み等の症状 c. その他の精神神経疲労に関する症状
眼科学的検査		a. 5m視力検査(裸眼・矯正) b. 近見視力の検査(30cm)(裸眼・矯正) c. 眼位検査 d. 近点距離の測定(矯正) 備考(情報機器作業をしている状態を矯正ととらえる。)
筋骨格系に関する検査		a. 上肢の運動機能・圧痛点等の検査

2. 実施期間 (雇入時) 令和7年4月上旬から中旬の3日程度、4月下旬から5月上旬の2日程度。(いずれも平日に限る。)
ただし、9月以降の循環器等健康診断の実施期間中にも実施する。
※新興感染症の影響などにより延期になった場合には、別途協議を行う。

(循環器等、胸部X線、胃部X線、喀痰細胞診、便検査、情報機器作業従事者)
令和7年9月中旬から12月中旬
ただし、未受診者(5名程度)の健診(雇入時健康診断の対象者を含む。)を令和8年1月中下旬に実施する。
※新興感染症の影響などにより延期になった場合には、別途協議を行う。

3. 実施方法 検診車による集団健診(県内約7か所程度)
ただし、受診場所については、本業務の受託者と別途協議する。

4. 予定人数 (令和6年度実績+令和7年度身分移管予定者の推計)

循環器等A	40人	(30人+10人)
循環器等B	34人	(18人+16人)
胸部X線(直接)	74人	(48人+26人)
胃部X線(間接)	29人	(10人+19人)
喀痰細胞診	24人	(14人+10人)
便検査	35人	(15人+20人)
情報機器作業従事者(定期)	53人	(25人+28人)
雇入時(新規採用)	7人	(7人+0人)
//(会計年度任用)	7人	(7人+0人)

5. その他
・健康診断実施結果は1ヶ月以内に提出すること
・健康診断実施結果データは、健康管理システムにより作成し、管理及びリストの作成及び統計処理を行うこと